

協栄金属工業株式会社 行動計画

女性社員を増やし、女性が活躍できる雇用環境の整備を行うため、次のように行動計画を策定する。

1. 計画期間 令和6年4月1日～令和11年3月31日

2. 当社の課題

- (1) 女性の比率が低く、また、中高年の女性社員が多く、今後、定年退職に伴い女性数が大幅に減少する。
- (2) 定年退職に伴い女性管理職が減少し、管理職に占める女性の割合が低下した。

<女性の活躍の状況（令和6年2月1日時点）>

- 全社員（役員・非常勤除く）・管理職の男女割合

全社員（男性55人、女性12人 女性割合17.91%）

管理職（男性8人、女性1人 女性割合11.11%）

- 男女の勤続年数の差（女性13年6カ月－男性12年1カ月）＝1年5カ月
- 男女の平均年齢の差（女性46歳8カ月－男性40歳2カ月）＝6歳6カ月
- 男女（役職者除く）の平均年収（諸手当、残業手当、通勤手当除く）の差
(女性259.5万円/年－男性253.2万円/年)＝6.3万円/年
- 男女の月平均残業時間の差（男性15.1時間/月－女性7.1時間/月）＝8時間/月

3. 目標と取組内容・実施時期

【目標1】女性社員を現員の12人から17人に増加させ、女性比率を17.91%から23.61%に増やす。

また、女性の新卒採用を増やすことにより、女性社員の平均年齢を現在の46歳8カ月から40歳2カ月に下げる。